

佐賀県感染症発生動向調査速報

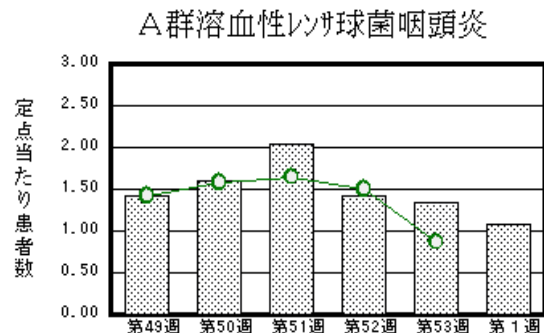
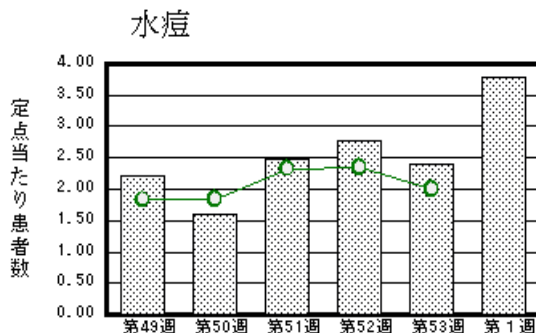
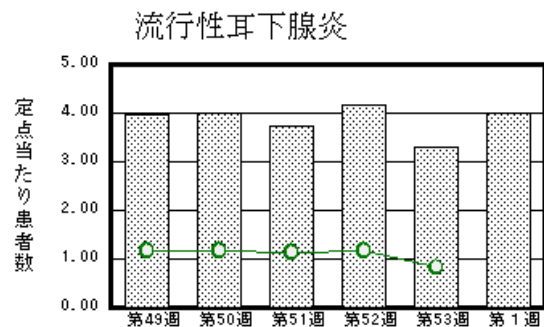
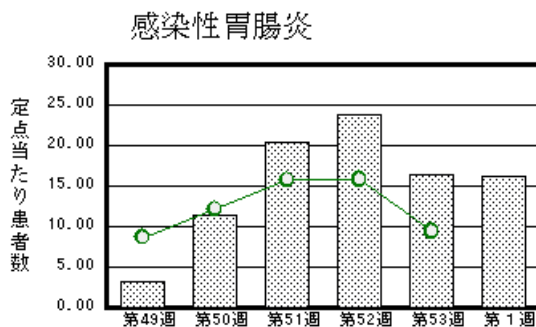
平成17年第1週 平成17年1月3日(月)～平成17年1月9日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (373名) 流行性耳下腺炎 (92名) 水痘 (87名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (25名) 咽頭結膜熱 (20名)
- 【感染性胃腸炎】前週に引き続き多く報告されています。また、昨年同時期と比較して多くなっているとともに全国的に施設内での集団発生が頻発しています。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansennseihp/tem.html>
<http://www.kansen.pref.saga.jp/srsv/srsv.html>
- 【インフルエンザ】8名の患者報告がありました。これから本格的な流行の時期を迎えますので、十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2004年第51週号 (12月13日～12月19日) 要点

・ 発生動向総覧	< 51週 > 百日咳 - 定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっている / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 定点当たり報告数は第51週現在0.36であり、まだ本格的な流行が始まっている状況ではない
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス 2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 海外感染症情報	スマトラ沖地震による津波の影響について / アジアでの鳥インフルエンザ流行状況 - 更新
・ 感染症の話	< 腎症候性出血熱 > ネズミを介するハンタウイルスの感染による出血性腎疾患である

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第1週

平成17年1月3日 (月)~平成17年1月9日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第53週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	1 0.08			5 1.00	2 0.22	8 0.23		1764 0.38
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								921
	咽頭結膜熱	2 0.25	13 4.33	1 0.25	3 1.00	1 0.20	20 0.87	18 0.78	705 0.23
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	7 0.88	4 1.33	8 2.00	2 0.67	4 0.80	25 1.09	31 1.35	2641 0.87
	感染性胃腸炎	104 13.00	54 18.00	111 27.75	21 7.00	83 16.60	373 16.22	377 16.39	28405 9.37
	水痘	28 3.50	18 6.00	21 5.25	3 1.00	17 3.40	87 3.78	55 2.39	6058 2.00
	手足口病				3 1.00		3 0.13	2 0.09	783 0.26
	伝染性紅斑	2 0.25	6 2.00	8 2.00			16 0.70	19 0.83	436 0.14
	突発性発しん		6 2.00	3 0.75	4 1.33	2 0.40	15 0.65	23 1.00	1295 0.43
	百日咳								35 0.01
	風しん								10 0.00
	ヘルパンギーナ							4 0.17	90 0.03
	麻しん (成人 麻しんを除く)								5 0.00
	流行性耳下腺炎	8 1.00	28 9.33	22 5.50	28 9.33	6 1.20	92 4.00	76 3.30	2487 0.82
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								9 0.01
	流行性角結膜炎								258 0.41
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								3 0.01
	無菌性髄膜炎								13 0.03
	マイコプラズマ肺炎			1 0.50			1 0.14	1 0.17	76 0.16
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								3 0.01
	成人麻しん								2 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は51週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第1週 平成17年1月3日(月)~平成17年1月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満					2									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				27	5			8					1	12ヶ月未満								
1歳	1	1歳		5	81	17	1			6					3	1歳								
2歳		2歳		5	62	17	1			1					8	2歳								
3歳	2	3歳		3	4	34	20	1	2						18	3歳								
4歳		4歳		3	5	31	9		5						12	4歳								
5歳	1	5歳		1	6	17	10		5						23	5歳								
6歳		6歳		2	5	19	6		2						12	6歳								
7歳		7歳			3	19			1						5	7歳								
8歳		8歳			2	12			1						3	8歳								
9歳		9歳				12									3	9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳				23									2	10歳~14歳					1			
15歳~19歳	1	15歳~19歳				3									1	15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上		1		33	1								1	20歳~29歳								
30歳~39歳	2															30歳~39歳								
40歳~49歳	1															40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	8	合計		20	25	373	87	3	16	15					92	合計					1			
前期計		前期計		18	31	377	55	2	19	23			4		76	前期計					1			
当期間/前	***	当期間/前	***	1.11	0.81	0.99	1.58	1.5	0.84	0.65	***	***		***	1.21	当期間/前	***	***	***	***	1	***	***	
増減数	8	増減数		2	-6	-4	32	1	-3	-8			-4		16	増減数								

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

